

事業所名

コロニー児童デイサービスまえた発達支援

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		沖縄コロニーは、結核回復者が結成した「沖縄療友会」が当法人の前身であり、利用者第一優先を基本理念に、時代のニーズに合わせて、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉に取り組んできました。これからも、「利用者のしあわせ」「職員のしあわせ」「地域社会のしあわせ」の3つのしあわせの実現を目指して、福祉と医療の連携を図り、新しい福祉の創造に挑戦します。					
支援方針		①児童が明るく楽しく過ごせるよう、居心地の良い場所づくりを目指します。 ②発達支援や療育的活動（遊び、運動等）を通して、児童の成長・発達を促せるよう、支援計画に沿って支援します。 ③保護者が抱える育児不安や育児負担を軽減し、保護者が安心して子育てを行えるよう支援します。					
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
		項 目			ねらい		
本人 支 援	健康・生活	・手洗いなどの衛生指導、整容、衣類の着脱、排泄など ・身辺自立 ・おやつ作り			・排泄など衛生面の自立・着衣着脱の自立・自分の持ち物の認識と遊んだ物などの片付け（整理整頓）などの身辺自立等につながる支援を行います。 ・物を大切に使う気持ちや、身近な物の名前の認識を増やせるよう支援します。 ・食べ物の興味、食育など目の前で使う食材を見て一緒に料理する事で、食事に興味を持ってもらい偏食を緩和させるよう支援します。		
	運動・感覚	・リトミック、ボルトリング体験、公園遊び、 ・製作、感触遊び			・五感の発達、運動力向上、危険認知、自己の理解と行動の調整につなげられるよう支援します。 ・色の違いやハサミ、のり等を使って細かい手作業を行います。		
	認知・行動	・お散歩 ・外出支援（買い物、モノレール、図書館など） ・廃材遊び、感触遊び			・一緒に散歩する事で危険な場所や物を習得しながら行動に繋がられるよう支援します。 ・外部環境での適切な行動を習得（ルールなど）できるよう支援します。 ・物の機能や形色音が変化する様子、空間、時間等の形成を図り、認知や行動の経験を増やす支援を行います。		
	言語 コミュニケーション	・始まりの会、帰りの会、日々の挨拶 ・協力遊び、ルール遊び			・司会進行役を取り入れて言葉の発達（お友達の名前や顔の認識）を行っています。場面に合ったあいさつを心がけています。 ・一緒に協力し合う事で相手の気持ちや同じ目標に向かう気持ちの支援を行っています。		
	人間関係 社会性	・自由時間 ・イベントに参加する			・好きな遊びを行う事で、物の貸し借りなどのやり取りが上手に行えます。 ・外部のイベントに参加する事で、社会に必要なルールや、たくさんの人とのふれあいや色々な場所に発見が出来るように行います。		
家族支援		・保護者のレスパイトケア ・子育ての不安、心配事がある時の相談支援 ・家族会 ・親子BBQ			移行支援		・関係機関との連携
地域支援・地域連携		・浦添市社会協議会のイベントに参加 ・てだこウォーク参加			職員の質の向上		・職員研修・虐待・身体拘束防止 防災研修 救命法研修会
主な行事等		・遠足 ・夏休みの活動（令和6年度実績：遊覧船体験、ランチ体験、海洋博の水族館、モノレール乗車体験、もとぶ元氣村でふれあいイルカ体験など） ・水遊び ・まえた祭り ・バスに乗って石川青年の家ウォークラリー体験 ・ハローウィンイベント ・クリスマス会 ・桜ミカン狩りツアー ・お誕生日会 ・卒園式					

※本人支援については、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5領域を重複して実施する支援プログラムもあります。詳細は、別紙をご覧ください。